

本研究では、生産者・小売業者・消費者の三者にとって良い経営を目指して、施設園芸工程データのクラウド管理システムを構築した。図1は、三方よし経営へと繋がるシステムの構成概念図である。農産物の安全性を担保するJGAP認証の取得に向けて、作業記録や農薬・肥料の記録をスマートフォン上で行うことができるアプリをGoogle CloudのAppSheetで作成した。記録したデータはGoogle スプレッドシート上に蓄積され、JGAP用フォーマットとして自動出力される。更に、全機能をGoogle サイト上で1 ページに集約した。

以上のクラウド管理により、生産者はJGAP 認証取得に向けた記録を容易に行うこと、小売業者はウェブ経由で生産者の記録を確認すること、消費者は安全性の高い農産物購入ができるため、三方よしの経営が可能となるものと期待される。

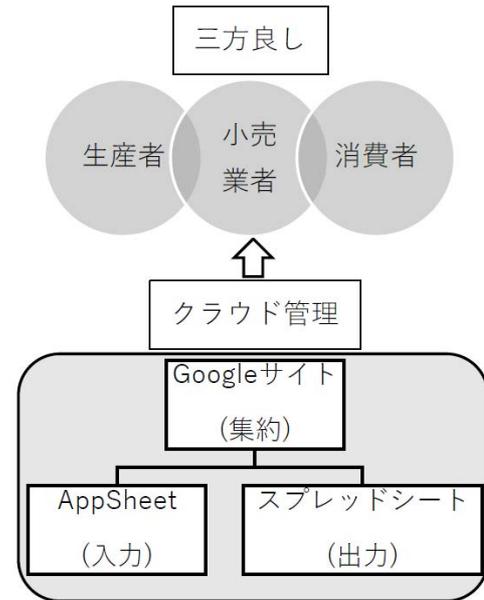


図1. システム構成図